

令和2年度仁木町地域おこし協力隊活動報告書

氏名	中村 歩	活動年数	3年
活動目標	<p>1 SNS を通じて仁木町の果樹や季節おりおりの風景を配信</p> <p>2 地域の特産物の撮影→写真・動画にして関係各課に提供</p>		
活動内容	<p>1 &lt;SNS 活動&gt; コロナ禍において仁木を訪問出来ない人々に向けて仁木の四季を毎日発信(令和2年度合計インプレッション 4,106,785 回)</p> <p>2 活動1年次より撮影取材を続けていた JA 新おたる、ハウスぶどう組合「ラ・ラ・シャイン」ブランディング化における写真撮影、各方面への提供を行いました。通常、結実した写真だけになりがちなところ、育成段階を季節ごとに撮影していくことにより、より豊富な写真ストックとして提供できました。これからも撮影を続けさせていただけるように励みます。</p> <p>※ ラ・ラ・シャイン提供先一部抜粋 マイナビ北海道、ファーマーズフーズ、道民雑誌クオリティ、道内テレビ局、北海道 等々</p> <p>※ その他写真提供等 広報仁木:通年で写真提供 教育委員会:社会科副読本「仁木の町」表紙 仁木町総合計画表紙 余市仁木鮎部会、北海道栽培公社、後志振興局、後志農業改良普及センター 北後志支所への資料提供</p> <p>3 仁木町の小学生教育委員会が開催するこども体験塾、やすらぎ大学生徒を対象に、工作ワークショップを行いました。</p> <p>子ども体験塾では、仁木の木の枝を使った動物マスコット作りの講座を開催。定員を超える参加をいただき、年齢が様々なこともあり、指導が行き届かないという反省点もありました。これからも仁木町に根ざした材料でこども達に色々な体験をしてもらいたいです。また、高齢者を対象にした、やすらぎ大学では去年に引き続きフェルト工芸を開催。その後、個人的に製作なさったり、グループで集って再度挑戦したりと皆さん楽しんでいただきました。</p> <p>今年も3回目になるフェルト工芸教室を9月に予定しています。</p>		
自己評価	<p>●一年間の自己評価及び進捗状況</p> <p>コロナ禍で多くのイベントがなくなりましたが、安全安心に作物や農家さんの撮影を続けられたことは札幌に近い場所にも関わらずとても幸運なことでした。</p> <p>●活動初年度からの自己評価及び進捗状況</p> <p>1年次から続けている作業を地道に続けてきたことが、ブランディング化によって外に発信されました。</p>		

<p>抱負</p>	<p>これからも地域に根差した活動を行ってまいります。</p>
<p>その他</p>	<p>令和3年5月31日をもちまして、地域おこし協力隊の任期を終了いたします。町民の皆さまには、心温まるご支援やご協力をいただきましたことに対し、厚くお礼申し上げます。これからも変わらぬご厚誼を賜りますようお願い申し上げ、簡単ではございますが退任に当たっての挨拶に代えさせていただきます。3年間誠にありがとうございました。</p>
<p>活動写真</p>	<div data-bbox="384 528 735 999"> <p>社会科副読本（小学校3・4年生） <b>仁木の町</b></p> </div> <p>仁木町小学生副読本</p> <div data-bbox="895 528 1262 999"> <p>ラ・ラ・シャイン morimoto 写真提供</p> </div> <div data-bbox="384 1093 727 1518"> <p>マイナビ農業 写真提供</p> </div> <div data-bbox="815 1099 1390 1514"> <p>仁木町こども体験塾 やすらぎ大学講座開催</p> </div> <div data-bbox="384 1608 746 1850"> <p>北海道栽培公社 仁木鮎部会定期取材</p> </div> <div data-bbox="762 1615 1107 1850"> </div> <p>その他、JA 新おたる TV、マスメディア、北海道庁、後志振興局、農業改良普及センター、「広報仁木」等への写真提供多数</p>

